



発行 東京片貝会
発行責任者 藤塚悟・事務局 小宮善興
〒213-0035 川崎市高津区向ヶ丘115-8
電話 044-866-0189

会長挨拶 藤塚 悟

会員の皆様、ご健勝でお過ごしのことと思います。本年の新年会は、新役員による初めての行事として、一月三十一日に開催されました。天候に恵まれ、出席者は例年よりも多くの参加を頂き

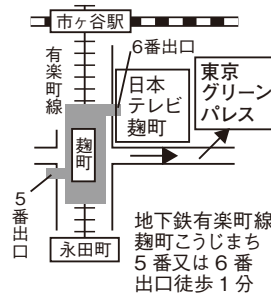
ました。大変有難う御座いました。新年会は、若い役員が一生懸命に頑張ってくれ、皆様のご協力のもとに、素晴らしい会となりました。会場では、若干の不手際もありましたが、初回と言うことでお許しを頂き、今後の進め方の糧としていく所存です。

東京片貝会 第51回総会御案内

新緑が目にしみる頃となり、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。早いもので、楽しく盛り上がった新年会から半年が過ぎようとしております。郷里より来賓をお招きして、第51回総会を左記の通り開催いたします。お友達を誘い合って、多数ご参加いただきますよう御案内申し上げます。

記

日時 平成22年7月4日(日)午後一時(正午より受付)
会場 東京グリーンパレス(全国市町村職員共済組合連合会 東京都千代田区二番町二番地)
電話 03・5210・4600
会費 七,000円
お願い 返信は6月19日(土)までをお願いします。



東京片貝会は、「みんなの会」ですので、会員の皆様からのご意見、ご要望などがございましたら、どんどんお寄せ下さい。役員一同力を合わせて頑張ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

会の動き

- 理事会 11/15
- 於・新潟県人会館 19名
- ・励ます会報告
- ・新年会打ち合わせ
- ・新潟県人会100周年対応
- 理事会 12/24
- 於・新潟県人会館 14名
- ・会報発送 約八百部
- ・新年会打ち合わせ

東京新潟県人会

- 百周年記念式典 1/30
- 於・グランドプリンスホテル新高輪 飛天
- 藤塚会長・本田副会長
- 84の郷土会や来賓多数参加
- 新年祝賀会 1/31
- 於・東京グリーンパレス
- 出席 会員81名、来賓4名
- じよんのび旅行 4/3, 4
- 箱根強羅温泉・小田原城参加者 12名
- 理事会 4/18
- 於・新潟県人会館 21名
- ・新年会反省
- ・総会打ち合わせ
- ・会報進捗状況

同級会の動き

- 新辰巳会(28年卒) 東京支部同級会 平成22年3月14日
- 新宿 栄 寿司 にて
- 会員26名 片貝等より9名
- 先生1名 合計36名
- 古稀を記念しての会
- 今年の秋祭で古稀記念行事を開催(黒崎 勝)
- 白樺会(33年卒) 関東地区 平成22年2月15日 16日
- 箱根湯本で還暦同級会 6名参加
- 15日は雨、16日は雪で天候に恵まれず残念でした。雨天のため早々にチェックイン6

時から夕食その後部屋に戻り中学校のアルバム、文集で学校時代の話に夢中となり、3時間があっという間に過ぎ楽しいひと時を過ごすことができました。次回は場所を変え1年後の再会を約束して解散。(安達 弘)



会員短信

浅田鐵二(昭5卒) 歩行困難の為残念ながら欠席致します。

小野塚五郎(昭13年卒) 昨年四月に父が永眠致しました。生前のご厚情に感謝します。

丸山恵次(昭14卒) 有難うございました。入院しておりますので欠席します。

上田益美(昭19年卒) 会報御送り頂きましてありがとうございます。片貝会のご発展を祈念いたします。

本田正弘(昭28卒) いつもお世話になり有難うございます。今回病氣治療の為欠席させていただきます。

本田善一(昭28卒) 年寄りを大事にする政治を切望します。先輩の皆様のお気持ちがよくわかる歳になりました。

杉原美和子(昭29卒) 数年前足をケガし杖をつけています。出歩くのが不便の為欠席です。

天野八重子(昭39卒) 14年間もの長い間すばらしい東京片貝会報ありがとうございます。小宮様お疲れ様でした。

※他にも短信を頂いており、皆様の便りをお待ちします。

東京片貝会年会費二千元 振込み又は総会での納入 ありがとうございます。

新年会 開催

平成22年1月31日
東京グリーンパレス

みんなで楽しく



平成22年の新年会は、晴天に恵まれた中で、会員81名、故郷片貝からは本田片貝商工振興会会長、名塚孝一片貝町伝統芸能保存会会長、新潟県人会からは佐藤暢男事務局長、さらに東京片貝会会報の印刷

を永きに渡りお願いしている黒崎雅仁小山印刷社長の4名にご来賓としてご出席いただき盛大に開催された。

司会は、今回から芝強・内藤富美子理事から、相崎俊夫(40卒)・安達智子(52卒)理事にバトンタッチ、慣れないながらも爽やかなコンビで、小宮善興(31卒)事務局長の開会の辞で始まった。

藤塚悟(31卒)会長からは「東京片貝会も少子化・高齢化が進み、出席者が減少していくことを心配していたが、本日は若い方も出席されていて嬉しい。これからも若い人たちも参加してもらえたいので、同級会の方に声をかけて多くの会員の参加をお願いしたい。」などの挨拶があった。

新任役員の紹介があり、新しく選出された各学年の理事が紹介された。今回から各担当に主担当と副担当を置き、より充実した運営を目指す方針としたことが特徴である。

永年に亘り、会長を務めて頂いた佐藤祐一前会長と事務局長を務めて頂いた黒崎勝前

事務局長に花束が贈呈され、お札のお言葉を頂いた。

母校を励ます会本田秀幸(37卒)前会長から「教育講演会は葉草の体験など好評だった。今回で交代するが内藤新会長をよろしく。」と報告があった。本田正憲氏はじめ4名の来賓の方々から挨拶頂き、懇親会へと会は進んだ。

懇親会は、佐藤祐一前会長の乾杯の音頭で開始、各テーブルで楽しい、懐かしい話が花開き和やかな雰囲気で行った。得意のカラオケ、正月らしい福笑いゲーム、お米2キロの抽選会などで盛り上がり、恒例となっている「あの上野駅」から本町二丁目が始まる「木遣り」の大合唱、つつい片貝を思い出ししてしまふ瞬間だ。

立志級友会阿部修次さんの万歳三唱の後、大塚國夫(31卒)副会長の辞で「総会で、また元気で会いましょう」と結ばれお開きとなった。

【来賓出席】(敬称略)

(来賓) 名塚孝一／片貝伝統芸能保存会会長、本田正憲／片貝商工振興会会長、黒崎雅仁／小山印刷社長、佐藤暢男／東京新潟県人会事務局長

【会員出席者】(敬称略)

(昭和13～20年卒) 黒崎音吉



(昭和31～40年卒) 黒瀬良子、小野塚清、藤塚 悟、大塚國夫、小宮善興、諸我時夫、安達 弘、神林省三、井上知子、芝 文夫、高波国男、山家恵美子、工藤イツ、五十嵐哲郎、本田秀幸、松井京子、阿部武、芝 強、堀井 潔、小野塚和夫、佐藤正志(昭和41～50年卒) 相崎俊夫、安達 徹、小林和弘、内藤富美子、高野昭人、藤塚伸雄(昭和51～55年卒) 徳永隆弘、安達智子、徳永雅史、堀井ひとみ、佐藤 潤、安達正博

地元の会員と合流し、箱根登山鉄道で新緑の中をゆつくりと、本日の宿「箱根強羅リゾート」へ到着。リゾービアは、ファミリ、若い人たちが大盛況。美味しい料理にアルコール飲み放題。力も出てきた所でカラオケとなったが、チャント歌える人も少ない別天地。ビンゴにも一応参加して、缶ビールなどを確保。部屋に帰って日頃のうつぶん、故郷のことなど何でもありの大反省会。翌朝(寒い)若さゆえ風呂の開くのも待ちきれないほどの早起き。一風呂浴びて、お腹も空いて、バイキングをツマミにビール、酒の朝食会でニギヤカニギヤカ。さすが箱根で外人も多く、我らを見て「サーケ、サーケ」とニコニコして通り過ぎて行く。

左記の方々から東京片貝会へご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。厚くH21/8/1～H22/3/31(敬称略、順不同) 山口三郎、野崎真知子、鯉島昭雄、山岸慶照、星シズ、江澤キヨ、阿部修次、吉原新作、名塚孝一(片貝)、黒崎雅仁(小山印刷)、佐藤暢男(県人会)

じよんのび箱根旅行

新宿 東京片貝会精鋭11名集合。ロマンスカーに乗り込むと、先がけビールでうがいをする間もなく、故郷銘酒「四尺玉」の番外登場、小田急沿線の桜を見ながら、「宮の下」到着時には、「四尺玉」も打ち上げ終了。

小田原では、昼飯を兼ねて居酒屋で軽く一杯。箱根の桜は早かったが小田原城の桜は満開で大変な人出。田舎者は迷子にならないように、固まりながら入城。広場に入ると「全国おでん大会」開催中でおでん屋台がズラリ。どこが良いかと歩くが、やっぱり「新潟おでん」だのーと、持参の焼酎とおでんで、立ち飲み、立ち食い。何やっても、面白いー(小宮)

母校を励ます会・報告

先輩から後輩へ心の絆 母校を励ます会会長

内藤富美子

東京片貝会20周年記念事業の「母校へ図書を寄贈しよう」が始まりで昭和58年「母校を励ます会」が発足。以来ふるさとを愛し、母校を想う暖かい皆様のご支援をいただき28年になります。誠にありがとうございます。

教育現場では学校図書の問題がある中、毎年送られてくる児童、生徒達のお礼の手紙を読むことにしっかりと先輩から後輩へ心の絆を受け継がれていることを実感します。先生方も当会の活動にご賛同されご指導をされています。教育講演会においては、学校はじめ同窓会のご協力を得て人生節目の50歳を迎えた卒業生による講演を行っています。先輩から後輩へのメッセージは心に残るようで好評です。出来れば講演会限りの出会いに終わらず永く交流が続けられたらいいですね。

「継続は力なり」皆様の心の絆を大切にしていきます。今後ともよろしくお願い致します。

第28回 教育講演会 講師(内定) お知らせ

講師 藤塚 伸雄 氏
演題 「スポーツとチームメイトから学んだこと」
略歴 昭和48年卒 福寿会 明治学院大学経済学部卒業
カストロール(株)人事企画部
Mgrなど人事企画職歴任
現職 藤塚事務所 社長
資格 G C D F キヤリアカウ
ンセラー・D i S C 認定トレーナー

講演概要 大学時代からのアーチェリーで素晴らしい友人に恵まれた。人事企画全般に従事しコンサルタントを行っている。

小学校から礼状

2009.12.28 片貝小学校図書担当 和田直子先生

より礼状をいただきました。(略) 秋から全職員で本棚の整理や、古くなった本の整理、ラベルの貼りかえ作業などを行ってきました。図書室を整理し「本当に片貝の子供たちは恵まれた読書環境の中で学校生活を送っているな」と、

中学校から礼状

片貝中学校 佐藤 信校長、図書担当 高橋信之先生より図書費贈呈に対する礼状を頂きました。

本購入のためのご寄付のお礼(略) 今年度の図書委員会では、全校生徒からアンケートをとり、また話し合ったりした結果、幅広い種類から本を購入することができました。生徒は朝読書や昼休み等、本に親しんでいます。今後とも本を読む楽しさを生徒に広げていく活動を推進していきたいと存じます。(略)

佐藤億哉 中学校2年

(略) ぼくは「ぼくらの奇跡の七日間」を読ませていただきました。このシリーズの友永京介たちと、星が丘学園の教員との戦いがとてもおもしろく、一気に読んでしまいました。「管理」や「規則」と戦う主人公たちはとても刺激的でした。他には「モンタギューおじさんの怖い話」も読ませていただきました。この本は怖い話がたくさんあって、とても怖く友達にも紹介したくなりました。これらの本を買えたのは、東京片貝会のみなさまのおかげです。あ

りがとうございました。

「母校を励ます会」基金

「協力者名」

(敬称略・順不同)

(昭和13〜20年卒) 日下部政子、芋川トシ、丸山 春、広川久美子、佐藤ヨシ、佐藤音吉、阿部源一、山岸慶照、内山キミ、本田ユキ、中川克子、中島イツ、松下利夫、吉原俊六、山口光雄、小宮幸雄、庄司とう、石井ユリ、浅田栄三(昭和21〜30年卒) 阿部修次、安達弘男、安達和三、吉原三代治、高野 賢、黒崎晴郎、佐藤安治、神林勝夫、吉原栄

母校へのご寄付を!

郵便振込み、郵送にてお申込みは事務局まで

月、たくさん本を読んで中学校でもいかしていただきたい。(略)

・小宮ゆき 四年

(略) わたしは「スーホーの白い馬」と言う本が好きです。わたしはあの本を見るといつも感動してしまいます。(略) わたしはもつと本を読んで、今よりもずっと本好きになりたいです。これからもわたしたちに、おもしろい本をたくさんとけて下さい。

一、吉原新作、五十嵐登美子、山本文子、神林佳子、浅田義男、大塚順一、忍足良子、豊島文枝、友田善智、長岡利夫、山口 弘、青木マツエ、石上俊夫、倉田京子、木村ナガ、安達 実、安藤真理子、小宮秀雄、吉原靖子、佐藤祐一、松岡規子、藤塚浩治、藤塚文顕、木下哲夫、奥瀬洋子、吉原 宏、久賀久作、黒崎 勝、小松原美枝、相内テル、品田紀美子、矢尾板文江、吉井均、宮下愛子、鯉島昭雄、松本キイ、足立洋子、木下 伸、安達弘之、神林靖夫(昭和31〜40年卒) 黒瀬良子、小宮善興、小野塚清、大塚國夫、藤塚 悟、重原文明、諸我時夫、浅田達夫、渡辺千香子、安達 弘、大塚功績、井上知子、神林省三、五十嵐哲郎、工藤イツ、高波国男、芝文夫、小宮三郎、太刀川三雄、吉原敏明、寺町明美、松井京子、本田秀幸、阿部武、芝強、小野塚和雄、堀井 潔、本田利美、佐藤正志、天野八重子、相崎俊夫(昭和41〜50年卒) 阿部 清、安達徹、小林和弘、西沢 薫、内藤富美子、松井政之、高野 昭人、佐藤亮一(昭和51〜55年卒) 安達智子、徳永隆弘、徳永雅史、堀井ひとみ、安達正博、佐藤 潤(片貝) 本田正憲

ふるさと・は・今

H21年11月より
H22年4月まで

母校近況

■小学校

11/1 巫女爺クラブ児童が、県無形民俗文化財「巫女爺人形操り」に出演し注目を集める。(新潟県立歴史博物館にて) また、12月3日には、小栗田の里にある「ケアハウス小千谷」を訪問して発表! ご高齢の方々も子ども達の巫女爺の発表を楽しまれ、沢山の拍手をいただく。

片貝小学校の校歌も紹介して盛り上がった。
1/28 堀米光男氏によるスキー授業
リレハンメル、長野、ソルトレイクシテイーと 3大会連続で冬季オリンピックに出場した堀米光男氏が、片貝小学校4、5、6年生にクロスカントリースキーの技術指導を行った。その後の練習では、目当てをもって部活動に取り組み姿勢が子ども達に見られるようになった。

2/6 親善スキー大会
支えないとテントも吹き飛ばれそうな猛吹雪での親善スキー大会でしたが、全員が完走して頑張りました。特に、男子リレーは3位という今までにない成績を残し、練習の

成果を発揮しました。
4/6 新任式・始業式・入学式が行われ、平成22年度がスタートしました。
新1年生45名(2クラス)で、全校児童222名(9クラス)となりました。
今年度は、北校舎と北運動場の耐震工事がおこなわれます。3・4年生は、会議室と図書室、視聴覚室を仮教室として勉強を進めています。新しく生まれかわる北校舎や北運動場を全校児童が楽しみにしています。

2/21 救急救命士を講師に迎え、3年生が心臓マッサージ、人工呼吸、AEDの使い方など救命講習を受けた。
新潟日報(2/17)に掲載。
2/19 「ふるさと」の将来について考える「3年生個人による研究発表で「片貝祭り活性化」には少子化対策から」などの発表があった。

3/3 同窓会入会式
今年の同級会は、「いつも笑顔を忘れずどんな困難も乗り越えていこう。」から「水笑会」と命名。42名
3/5 卒業式
卒業生進路 小千谷10、西小千谷7、長岡3、長岡大手3、長岡向陵5、長岡工業2、長岡農業3、堀之内1、長岡響1、中越4、帝京長岡2、産大付属1、就職0
4/1 校長人事
退任 佐藤信先生(定年退職、小千谷市教育センターへ)
新任 関勝人先生(糸魚川市立磯部中学校より)
生徒数 1年46名2年47名3年45名 計138名

11/8 町民駅伝大会
1/9 JAの片貝Aコープ店が、川沿いに設けられる県道改良事業で用地収用となり、三之町に移転し開店。
1/10 サイの神

2/21 町民駅伝大会
1/9 JAの片貝Aコープ店が、川沿いに設けられる県道改良事業で用地収用となり、三之町に移転し開店。
1/10 サイの神

お兄ちゃんのハナビ

片貝花火を舞台に花火職人の兄と白血病を患った女子高生の妹との絆を描いた物語で、9月の祭りに後に浅原神社の観覧席で撮影があった映画が今年9月頃から全国公開される予定。谷村美月さん(妹役)のスキンヘッドが話題に
花火大会の見物客役のエキストラが大勢募集され、片貝の知り合いが出ているかも。

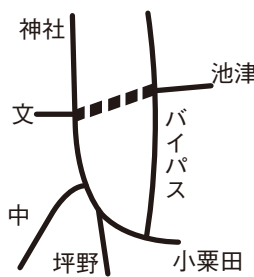
東京片貝会のホームページ

<http://tokyokatakai.hp.infoseek.co.jp/>

東京片貝会や片貝の最新情報をお伝えしています。
また、リンクしている同級会のホームページやブログから、仲間の活動を応援できます。
是非アクセス下さい。

新しい県道が三之町から地津へ

JAえちこ小千谷の片貝Aコープ店が取り壊され道路が出来るとの情報が有り、調べられました。
片貝Aコープ店は数十メートル離れた三之町内に移転し1月9日に盛大に開店されました。跡地は県道用地として収用され、新潟県の県道「完



教師のひとりごと

佐藤祐一前会長(神奈川大学工学部教授)の随筆集が発行されました。 皓星社刊
学生を案じ、工学の将来を憂い、猿害に悩み、夫人の厳しい「仕分け」と格闘する、サトウ教授の熱くほろ苦い日々。



了期間宣言路線(用地買収や残りの工事区間がわずかな路線について、一定期間内に完了させる路線)として公表されております。町で唯一信号のある交差点(Aコープ店跡地)から池津に向うバイパスまでの区間390mが幅員12mの県道になり平成23年度に完成予定です。
既に撤去工事が進んでおり川沿いの見晴らしも良くなってきました。町中からバイパスへは二之町や三之町から狭い道を曲がりくねって通っていましたが、完成すれば安全になります。祭りのときの車の流れも変わるのでしょうか。

■逝去
片貝煙火協会会長 急逝
会長の太刀川忠雄さん(六十七歳 茶畑)が二月十日、急逝された。
■あともがき
14年間もの永い間、会報を作り続けてくださいました小宮事務局長から引継ぎ、初めての会報製作でした。
できればはともかく、皆さんに協力いただいております。会員の皆様に喜んでいただけるよう努めますので、よろしくお願いたします。
本田秀幸、安達徹